



隣近所の助け合いの重要性について学んだ講演会

3
5回 「NPO」を時代のエンジンに！

情報交換や相互交流を目的に集った市内18のNPO関係団体により、あつみNPOの集い2006が、渥美文化会館で開催されました。前半の講演会には福祉問題コンサルタントの木原孝久氏を招き、助け合いの精神について学びました。また「市民活動が拓く新しい社会」をテーマに行われたパネルディスカッションや、各団体の活動を紹介するために設置されたブースなどにより、今後のまちづくりに向けての交流を深めました。



「きのこができますように！」と願いを込める

2
19回 地域の木を いきいき活用！

間伐木にシイタケ、ヒラタケの種菌を接種する間伐木でのこ作りが、衣笠コミュニティ広場で行われました。昨年10月、衣笠の森で間伐した木を「ほだ木」として利用し、きのこ作りを体験しようと集まった参加者は50名。接種した原木は持ち帰ることができるので、講師の実演をお手本に、真剣に菌を打っていました。そして、間伐木を利用した取り組みが、森林の保全につながるということも理解した1日となりました。



ディスクを上手にパス！勝負の行方はどっち！？

2
19回 ニュースポーツの ブーム到来！

第6回田原市ドッジビー大会をサンテドーム(サンテパークたはら内)で開催し、22チーム304名の参加者が熱戦を繰り広げました。この競技は、皆さんが良く知っているドッジボールとほとんど同じ。ボールの代わりにディスク(布製の柔らかい円盤)を使います。ボールと違って当たっても痛くないので、小さなお子さんでも楽しむことができます。一般の部では、子どもたちに負けないくらい楽しんでいる人たちの姿が印象的でした。



見事なお点前、礼儀作法を見せる子どもたち

2
18回 心・技・体 茶道の魅力に...

「茶道教室」なかよし茶道教室「おせん茶教室」の児童生徒(小学2年生から中学1年生までの約60名)による子ども茶会が、池ノ原会館にて開催されました。子どもたちは、菓子・抹茶出しや古式ゆかしいあいさつ、目の前でお茶をたてるなど緊張しながらも見事に披露してくれました。その完成度の高さには、お客さんも大満足。この日は行列ができるほど多くのお客さんが訪れ、その行列は途切れることなく終日にぎわいました。